



地方通信

北海道地方

大雪山登山路の開鑿奉仕

北海道上川郡旭川村青年團員六百名は同
村より北鎮嶺に至る國立公園大雪山の登山

東京府下五日市・御嶽間府道西多摩郡小宮村秋川支流に本年三月より總工費一萬二千圓を投じて架設中なりし曾利郷橋は今回見事に竣工したので、九月七日同橋々畔に於て盛大なる開通式が舉行された。
同橋は延長四十メートル、幅員五メートルにして、橋下には秋川清流が流れ且つ名勝「天狗山」の麓に接し一風致を添へるものである。

日勝道路の竣工

北海道の幌泉・廣尾間を結ぶ日勝道路の開通は日高・十勝兩地方民の待望するところであるが、帶廣土木事務所管内の地理的障害のため未だ開通を見るに至つてゐないが、十月下旬までには竣工することとなつた。從つて、これが開通式は、關係土木事務所長支廳長打合せの結果十一月三日國境の猿留橋々上に舉行されることに決定した由である。

關東地方

東京府多摩川原橋の起工式

東京府下立川町二子橋・人里間の多摩川兩岸を結ぶ橋として關戸、築地、拜島等建武の昔そのまゝの各渡船場に一足先んじ、一スとなるので、道當局は此の奉仕計畫に感激して、内務省の審査を経て認可することとなつた。

同橋竣工の曉には稻城より厚木を経て東

東京方面へ出づるには非常に近道となるので、地方民には大なる福音である。

埼玉縣下の交通網

神奈川縣下片瀬 鎌倉線の改修計畫

神奈川縣下片瀬・鎌倉線の大改修計畫は目下藤澤土木出張所に於て設計及び豫算の編成を急いでゐるが、同線の改修計畫は左記の如き方針の下に愈々十年度豫算に合計五十萬圓を計上することとなつた。片瀬・鎌倉線は現在の縣道を根本的に改修し、龍口寺下の湘南觀光道起點より腰越を貫き、七里ヶ濱村傳ひに稻村ヶ崎を経て鎌倉坂ノ下に出で更に大佛前に至る延長三千六百メートル、幅員十四メートル乃至九メートルにして、大體三ヶ年繼續事業となる見込みであるが、地元では同線は近き將來に實現を見るべき鎌倉・三崎線及び箱根登山道と聯絡する湘南觀光の大動脈となるものと見て大いに期待をかけてゐる。

埼玉縣では今秋群馬・埼玉兩縣境付近を中心に行われる陸軍特別大演習に備へるために、埼玉縣下の交通網の完成を圖つてゐるが、中でも大宮以北縣境までの九號國道全鋪設工事、神流川、中瀬兩橋を始め縣

田)九割、忍加須線(太田)七割、加須、栗橋線(豊野、靜)五割、深谷境總(中瀬)五割、九號國道(神流川)九割、(二)道路羽生妻沼線(須加)八割五分、熊谷忍線(佐谷田)七割本庄妻沼線(新妻)九割、羽生妻沼線(長井)九割、九號國道(上尾—縣境)四割

川越市街の清掃美化運動

備計畫の進捗状況につき九月十三日縣土木課では次の如く發表した。

本庄・藤岡線の七本木、児玉・藤岡線の圓莊、九號國道熊谷・玉井間、本庄・妻沼線の太田、熊谷・忍線の熊谷、熊谷・妻沼線の奈良、羽生・妻沼線の新郷等各地における道路橋梁の整備工事は百パーセント完成し、その他も大體本月中に目撃をつけ遅くも來月十日までには全部完成の豫定であるが、

各地の進捗状況を列記すると左の通り(括弧内は工事場所)

(一)橋梁川越兒玉線(松久)八割、九號國道(藤田)五割、熊谷忍線(忍)九割、同(持

一、廣告看板の腐朽の修理、位置、體裁の整備、店舗のウインド、商品陳列等の整備、二、道路橋梁の清掃撒水、下水掃除、障害物の除去等、三、貼札、塗装その他貼札

の剥落及び期限經過廣告の除去、四、道路

面の樹枝剪除、庭樹の手入れ、五、軒燈の

普及と整頓。

栃木・群馬を結ぶ

渡良瀬大橋の工事

栃木縣と群馬縣東南部を結ぶ渡良瀬大橋は、總工費廿五萬餘圓を投じて、去る二月四日起工式を舉行して以來、着々工事を進めてゐるが、同橋は今秋の大演習の重要地點となるので、二ヶ年間繼續事業を九ヶ月間に完成することに決定し、晝夜兼行にて工事を急いでゐるが、十月下旬までには完成の豫定である。

同橋は、タイドアーチ式幅員五・五メー

トル、延長五百四十五メートルのモダンな大鐵橋であるが、竣工の曉には同地方の交通上エボヅクを來すものと非常に期待されである。

群馬縣館林町の道路

群馬縣館林町目車町から競馬場に至る延

長一千六百メートル、幅員六メートル五の

縣道は着工以來銳意工事を急いでゐたが八

月三十一日完成したので館林土木出張所で

は、更らに館林の藤岡線延長二千四百九メ

トル、幅員五・六メートルの縣道の改良

工事を急ぎつゝあつたが、九月下旬に見事に完成する由、これによりて、佐野・館林間を結ぶ渡良瀬大橋と共に、館林町を中心とする放射線状縣道の大演習に際し、完璧を期されるであらう。

北陸地方

福井縣の林道

福井縣大野郡村岡村幕見の森林組合では同地方の森林三千四百町歩の開拓を終り、四ヶ年の繼續事業として土木匡救事業共同施設低利資金などの補助を得て總額一萬二千餘圓を費して林道の改良工事を行ふてゐたが、今回見事に完成したので、九月十五

日盛大なる完工式が舉行された。

森林組合自らが林道改良工事を完成せしめたのは、縣下ではこれが最初である由。

福井縣の交通安全デー

福井縣下に於ては、九月十日より一齊に交通安全デーが舉行された。同日福井市で

は要所々々に宣傳アーチをたて、ボスターが貼り出され、自動車は全部マークを貼付し、宣傳自動車隊は終日市内を巡回し、大童の宣傳をなし、青年團、青訓生らは道路の破損箇所の修理に懸命となつて働き、各學校では交通について校長の訓示があつたが其

他は大野署管内では安全塔の設置、小學兒童の旗行列、通行の荷馬車に安全デーの旗

をかゝげた、勝山署では自動車隊の宣傳と五十八以上の工場では署員が講演をなし、丸岡署でも同様宣傳をなし道路占用營業者に注意を與へ、西田中署では青年團の自轉車宣傳隊がくり出し鶴江署も印刷物の配布宣傳自動車隊が出で、栗田部署では道路不

法行為の取締りを行ひ、武生署小濱署も自動車宣傳隊が出動、敦賀署では氣比神宮の祭禮に全力を注いで交通取締りを行つた。

東山地方

山梨縣の精進湖畔周遊道路

山梨縣下に於て、過般來工事中であつた

精進湖畔周遊トンネルは九月十二日から内

部巻立工事に着手し、又同村に同トンネル北口よりパノラマ臺下を経て精進部落に通ずる、延長四千メートルの道路の改修に着手したが、何れも十一月初旬までは完成

の豫定である。更に樹海より西湖へ達する縣道勝山・本栖線二百メートルも目下工事中であるが、これも精進湖畔と前後して完成する豫定である。従つて、これらが完成したならば、本年の紅葉シーズンには惡道の面目を一新し、遊覽客にデビュース

るであらう。

山梨縣早川橋の竣工

山梨縣道甲府・靜岡線中南巨摩郡下山村

早川に架設中なりし、早川橋は總工費十萬圓を投じて鋭意工作中なりしが、今回見事に竣工したので、九月九日原村小學校に於て、盛大なる開通式が舉行された。

岐阜縣大垣市

都市計畫道路

岐垣國道の大垣の終點は大垣市の東端藤江町で中斷し、これより舊國道もしくは府

縣道に聯絡せしむるは路面幅狹少にして、屈曲多く見透し困難なるのみならず、岐垣國道開通の曉にはこれを利用するものいよ／＼増加し、交通の繁劇を加ふるは必然なるにより今回愈々國道より大垣牌前通り郭町までの延長工事は都市計畫道路改良工事として施行される事に決定した由である。

同路線は總延長六百六十五メートル四〇

幅員十一メートル二五にして、總工費は二十四萬であるが、工事費の内十九萬二千圓

は縣が負擔し、殘額は大垣市が引受け、二ヶ年繼續事業として、本年度は六萬二千五百圓（内縣負擔五萬圓）を以つて、三百三十六メートルの工事を行ふ豫定である。

岐阜縣木曾川橋の起工式

國道第十二號線中の岐阜縣笠松町と愛知

縣北方村とを結ぶ木曾川に架設されてゐる木曾川橋は腐朽甚しきため、これが架替は問題となつたが、今回愈々本年度より三ヶ年繼續事業として總工費七十萬圓を投じて架替へに決定したので、九月二十七日盛大な起工式が舉行された。同橋は、現在のところより百五十メートル下流に位置を變更擴張し延長四百六十二メートル、幅員九メートルの豪華橋に架替へられるものである。

東海地方

熱海・伊東間縣道の改良

數次会合を重ねて慎重協議されてゐた熱海・伊東間縣道鋪装問題は各町村の割當額が決定し、昭和九、十、十一年の三ヶ年計

童の交通に關する十戒」を全縣下の小學校に配布し、小學校通學兒童に交通道德を普及せしめた。

愛知縣下交通網の整備

書にて直ちに工事に着手することとなつた。南端は川奈ゴルフ場までの縣の設計な
るも取敢ず、伊東外れの東豆病院までと、

愛知縣では、九月五日六千萬圓の大道路

滋賀縣彦根町外

大上橋の開通式

る町村より先に鋪装されることになつた。全線が竣工した暁には、汽車の開通と相待つて伊東の晝期的發展を來すであらう。

如くである。本年度に着工される工事は、
國道、縣道百二十路線にして、それらの路
線を自動車交通に適する様に幅員を擴張し

急カーブを除去し、又大中小都市間の連絡を圖り、十二ヶ所の橋梁の架替修理、特に

地元民の要望の大なりし庄内川に架れる豊公橋（中村・清洲線）及び天白川に架れる千鳥橋、岡崎市の龍城橋、北設本郷より静

静岡県下の交通安全データ

静岡縣に於ては、縣保安課、交通安全協會主催のもとに、九月十六、十七の兩日に全縣下一齊に交通安全デーを實施した。靜岡署では、同日自動車宣傳隊を編成し、全市に交通道徳に關する宣傳ビラを撒布し、無事故をめざして交通巡查總出動して特別交通訓練を行ふた。尙、縣保安課では「兒

地元民の要望の大なりし庄内川に架れる豊公橋（中村・清洲線）及び天白川に架れる千鳥橋、岡崎市の龍城橋、北設本郷より静岡縣に通ずる振草川に架れる下川橋、東加茂郡足助町より信州に通ずる矢作川上の平戸橋等の架替修理を行ふものである。工事費三百三十萬圓の内土地物件補償費及び

京都市都市計畫

第三期の道路網

京都市の都市計画第三期（外廓線）工事は昭和八年度豫算に計上されたが、起債が

岡崎では、同日自動車宣傳隊を編成し、全市に交通道徳に關する宣傳ビラを撒布し、無事故をめざして交通巡查總出動して特別交通訓練を行ふた。尙、縣保安課では、「兒

岡縣に通ずる振草川に架れる下川橋、東加茂郡足助町より信州に通ずる矢作川上の平戸橋等の架替修理を行ふものである。工事費三百三十萬圓の内土地物件補償費及び

務費に百三十萬を費し、殘餘の百萬圓は勞力費に充てられる由である。従つて、同工事によつて本年中に延人員約百萬人の労働者が救濟されるであらう。

認可されなかつたため、工事に着手するこ
とが出来なかつたが、本年四月に起債の認
可があり、爾來各線の工事を急いでゐるが
その内、第一號線の植物園・高野川間（一.
二キロ）及び七條通り千本・西大路間（〇.
八三五キロ）は九月三十日までに完成し、
十月一日より電車も開通する豫定である。

尙、第三號線の大石橋・高瀬川西岸間

（〇・二九キロ）及び廿號線と第三號線の一
部である七條大宮・九條油小路間（〇・九二
八キロ）は、道路も未完成であるので、軌道
敷設工事も遅れるが、第一號線西大路四條
七條間（一・〇〇二キロ）及び千本北大路。
金閣寺前間（〇・三七三キロ）、第三號線の
九條車庫・九條油小路間（〇・〇八七キロ）は
いづれも近く工事を完成させる見込である
ふ。

京都市の街路美化アリ

京都美化運動聯合會では、十月十三、十
四、十五の三日間を街路美化デーと定め、
「人は親切、街は清潔、心してわれらの街

を掃き清め」の標語を振りかざして街路の
美化清掃を行ふ由である。尙、同日には一
ヶ年以上繼續して道路の美化清掃に從事せ
るものに感謝狀を呈する他青年團處女會、
各種文化團體を總動員して街路の美化に努
める由である。

大阪府下南園橋の開通

大阪府池田土木出張所が、昭和九年八月
下旬より總工費二萬餘圓を投じて架設中な
りし、南園橋は今回見事に竣工した。

同市は豊能郡南豐島村宇利倉から兵庫縣
川邊郡園田村へ至る猪名川に架設されたも
のにして、延長百メートル、幅員四メート
ル半の鐵脚木橋である。尙、同橋の開通に
よつて、同地方の交通は便利となるであら
ぶ。

阪神間大道路築造計畫

現在の阪神國道の交通量は一日間の車馬
の往來だけでも一萬五千を數へてゐるが、

交通量は逐日増加の傾向にあるので將來の
交通情勢に適應せしむるために現在の國道
に匹敵する大道路を増設する必要を認め、
兵庫縣都市計畫課で目下その成案を急いで
ゐる。

その計畫によると、神戸市上筒井より石

屋川までの區間は神戸市が二百七十萬圓の
經費を投じ、本年度より向ふ五ヶ年間の繼
續事業として幅員十二間の道路を新設する
ことゝなつて居り、大阪府は梅田より十三
までの區間（大阪池田線の一部）をすでに
改修したので本年度より明年度にかけて更
らに十三より神崎川まで大阪・伊丹線を幅
員十三間の道路に改修することゝなつてゐ
る。從つて、兵庫縣としては神崎川より石
屋川までの區間に幅員十二間の道路を新設
して大阪府と神戸市が各々實施する路線を
完全に聯絡せしめて阪神兩市をつなぐ大動
脈たらしめるといふのである。

兵庫縣下明姫國道（一部）の竣工

明姫國道（第二國道）改良鋪裝大工事のうち印南郡阿彌陀村より別所村を經て節磨

郡御國野村に入り同郡花田村を經て姫路市東部市川東岸に至る延長二千八百メートル

幅員十メートルは九月二十五日に竣工し、同國道中に架設中なりし天川橋（延長二十一メートル、幅員十メートル、工費五萬圓）も亦同時に九月二十五日に竣工したので、

御國野小學校々庭に於いて盛大なる開通式が舉行された。これによりて同地方の交通は非常に便利となるであらう。

中國地方

鳥取縣米子市の 道路改良計畫

鳥取縣當局は、米子市に對して、同市の昭和九年度の時局匡救土木事業費として同縣道鋪裝費に一萬圓、市町村道改修新設費に五千圓を割當てる旨通知したので、同市では、九月四日市會協議會に圖つて施工箇

所を協議したが、その協定箇所は次の通りである。

一、博勞町鐵道踏切より勝田神社前まで

の國道百七十九メートルの鋪裝

一、道笑町四つ角より道笑町鐵道跡切ま

での國道三百四十八メートルの鋪裝

一、灘町電車通りから新地遊廓に至る市道百四十五メートルの新設

一、米子中學校前より山陰本線に出る市道勝田道笑町線二十メートルの新設と同踏切の警報器裝置費

以上の四工事箇所中最後の鐵道踏切警報器設置については同市會は經費三千圓を支出して施工することに可決したが、他の國

鳥取縣下源太橋の開通

鳥取縣氣高郡美穂村と岩美郡倉田村とを

結ぶ府縣道猪子津ノ井停車場線中の源太橋の架橋工事は、關係地方民が多年熱望してゐたものであつたが、その要望が容れられ

て本年三月七日から着工されて爾來銳意工

作を急いでゐたが、今回見事に竣工したので、九月九日同橋々畔に於て盛大なる開通式が舉行された。

同橋は延長三百六十メートル、有効幅員四メートル、取合道路六百九十六メートル

の山陰隨一の長い木橋にして、總工費は三萬二百八十五圓であつた、同橋の竣工によ

りて同地方の交通は非常に便利となるであらう。

島根縣下 松江・今市間觀光道路

觀光地島根の探勝施設としての松江・今んとする要望は多大であつたが、今同縣當局もいよいよその要望を容れてドライブウェー實現のために同區間廿四キロに簡易

鋪装を実施することとなり、近く松江市外乃木濱地内約百メートルだけ縣下で最初の簡易鋪装を試験的に施工することになつた由である。尙、この試験鋪装の結果が良好であつたならば、明年度に於ては、總工費五萬圓を投じて、全部の鋪装を行ふ豫定である。

廣島縣下山手町橋の竣工

廣島縣吳市二河公園と中山手町とを結ぶ山手町橋は着工以來鋭意工作を急いでゐたが、今回見事に竣工したので、九月二十日同所に於て盛大なる開通式が舉行された。同橋は延長二十間五尺、幅員八間の鐵筋コンクリート造りのものにして、總工費は一萬五千圓である。

山口縣の鰐石橋の開通

山口縣山口・防府線中に架設中なりし、鰐石橋は着工以來鋭意工作を急いでゐたが、今回見事に竣工した由である。同橋は延長

四十六メートルに、幅員六メートルのモダン橋にして、様式に新味があふれ、モダン風景として異彩を放つてゐる。

四 國 地 方

愛媛縣の道路愛護活動映寫會

愛媛縣下各市町村役場では、愛媛縣土木課の援助のもとに、道路愛護思想の普及發達を期せんがため、多年道路愛護活動寫眞の映寫に盡力せる有阪錦太郎氏の組織せる交通普及映寫會を招いて、道路愛護活動映寫會を昭和九年五月より八月までの三ヶ月間に亘り、下記地方に於いて開催したが、各地方共大變な盛會にて、一般地方民に道

路愛護思想を涵養するに大いに役立つた由である。六月廿六、廿七日、三島土木出張所管内、松山市宇摩郡川之江町、六月廿九日、西條土木出張所管内、新居郡西條町、六月三十日、七月一日、今治土木出張所管

内、越智郡今石市、同郡東伯方村、七月二日より五日まで久方土木出張所管内、上浮穴郡柳谷村、同郡弘形村、參川村、七月六日郡中土木出張所管内、同郡砥部町、七月七日より同十二日まで松山土木出張所管内同郡荏原村、久枝村、新濱村、潮見村、栗井村、玄岩村、七月十三日より十五日まで

郡中土木出張所管内、伊豫郡下灘村、上灘村、北山崎村、七月十七日久方土木出張所管内、上浮穴郡父二峯村、七月十八日より十九日まで松山土木出張所管内、温泉郡北條町、同郡淺海村、七月二十日より廿一日まで字之町土木出張所管内、東宇和郡下宇和村、同郡野村町、宇和町、七月廿三日より八月一日まで宇和島土木出張所管内、北宇和野郡同吉村、同郡旭村、同郡明治村、

同郡吉野生村、同郡宇和島市、同郡岩松町同郡吉日町、同郡立間尻村、東宇和郡高山村、八月二日より六日まで八幡濱土木出張所管内、西宇和郡三瓶町、同郡伊方村、同郡喜須木村、同郡宮内村、八月七日より九

日まで大洲土木出張所管内喜多郡平野村、同郡大洲町、同郡管田村、八月十日西條土木出張所管内、新居濱町、八月十一日三島土木出張所管内宇摩郡三島町。

高知市の道路發達情況調べ

高知市役所土木課では、今回同市の道路發達程度を調査したが、それによると、市域に對する道路面積は二・四%にして、利用面積に對する道路面積は平均四・七坪／セントとなつてゐる。同市各區の道路面積及び人口一當坪數、宅地一當坪數を見ると次の如くである。

| | 利 用 面 積 | 人 口 一 當 坪 數 | 宅 地 一 當 坪 數 |
|------------------|------------------|----------------------------|----------------------------|
| 道 路 面 積 | 四・一% | 一 | 一 |
| 旭、鴨部 | 四・一% | 九・九 | 二・六坪 |
| 小高坂 | 四・四 | 三・七 | 二・四 |
| 上　街 | 一〇・二 | 一四・七 | 九・九 |
| 高知街 | 一〇・〇 | 一〇・九 | 二・三 |
| 南　街 | 一三・八 | 一一・一 | 八・三 |
| 北　街 | 二・六 | 一〇・八 | 六・九 |

九州地方

大分縣別府市の街路鋪装

遊覽都市別府の一大缺陷は街路の悪い點であつたが近年外人の避暑避寒客が激増し

國際遊覽幹線の中心地となつたに鑑み、平山市長は大英断をもつて街路鋪装を計畫し

國際遊覽都市の面目を一新すべく昨年來着々目抜きの街路の鋪装をなしつゝあつたが、流川大通りをはじめ十四線を八年度中に終了、九年度は楠濱、楠湯通り太昌邊町、新宮通り、松原東通り、中濱、永石驛前、秋葉通りの九線が九月三日までに出来上り第一期工事である主要街路二十三線の鋪装を完成するが、更に第二期工事として中央部の街路七線は工費五萬圓をもつて十一月初

| | | | |
|-----|------|------|-------|
| 江ノ口 | 四・〇 | 壹・〇 | 二・一 |
| 下　知 | 二・八 | 一毛七 | 二・〇 |
| 潮　江 | 三・三 | 一四・七 | 二・八 |
| 平均 | 四・七% | 四・七坪 | 一〇・六坪 |

旬ごろから、明年にかけて着工の豫定である、なほ明年度は縣土木課の手で流川八丁目から龜川に到る地獄めぐりの遊覽道路も鋪装する運びとなつてゐるからこれらの鋪装完成の曉は斷然國際遊覽都市の面目を遺憾なく發揮するであらう。

朝鮮地方

子供の手で出來た

朝鮮平南道の石橋

朝鮮平南道孟山郡智德面龍德里の分洞川には橋梁がないために部落民及び智德普通

学校へ通學する生徒等は跋となつて河を渡つてをるといふ狀態なので、同普通學校四年生二十五名が主體となり、これに附近の子供約四十名が應接して石橋を架設することとなり、工事を進めてゐたが今回長さ三間幅二間の自動車並に車馬の交通出来る立派な橋が出来上り、部落民を感激せしめてゐる。

(昭和九、九、三〇、記)